

三重県尾鷲市 地域おこし協力隊



【名 前】黒川 陽介

【出身地】埼玉県川口市

【活動期間】令和6年10月～

【前 職】建築設計事務所 現OIDE STUDIO主宰

【活動ミッション】

「地域とそこで暮らす人のための新たな観光の仕組みづくり」

○持続可能な観光としてインバウンドを見据えた古民家活用事業を展開

○三木里の地域資源(自然、文化、風習、食)について、これまでの歴史など多様な視点から調査し、三木里の取り組みを実施

○旧三木里小学校を活用したイベントの企画・実施および大学と連携した防災拠点の地域づくりなど

活動内容の紹介

紹介①

持続可能な観光として
インバウンドを見据えた
古民家活用事業を展開



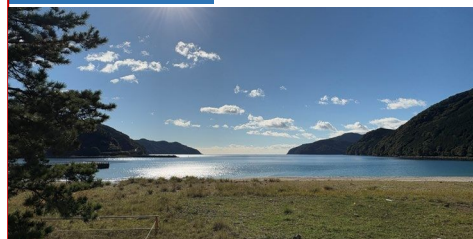
古民家「里守の家」を改修し、地域に開かれた場所にすると同時に、国内外問わず三木里に訪れた方がこのゲストハウスを通じて、地域住民と来訪者との接合点となるよう計画しております。建築士の資格を活かし空き家活用のモデルに展開出来るよう奮闘中です。

協力隊に応募したきっかけ

私が建築を通じて取り組みたい事が尾鷲にあるからです。

はじめに尾鷲を知ったきっかけは、「三木里地区における事前復興まちづくりプロジェクト」を行っている、明治大学山本教授のご紹介からでした。そこから、何回か足を運ぶにつれて尾鷲市の魅力や抱えている課題を自分もひとつの力になればと考え応募いたしました。私が建築を通じて取り組みたい課題として、「地方創生」「人口減少」「まちづくり」「防災」「空家問題」をあげていたので、この尾鷲で全力で取り組んでいきたいです。また、私の屋号であるOIDE STUDIOの理念も、この尾鷲で出来ると思いました。

抱負・任期後の目標



地区住民の方と会話を続けていながら三木里の歴史や文化を知り、古き良きを重んじ、自分の感性を通して、そこから新しい見方や価値観を拡散し共有認知を獲得していきたいです。三木里海水浴場を保全する自然管理を筆頭に風習、食文化の歴史も継続し続け、風情ある三木里を形成し続けていきたいです。海と山と寄り添いあう暮らしはこれからも大切にしていきたいです。

紹介②

三木里の地域資源について
これまでの歴史など多様な
視点から調査し、三木里の
取り組みを実施



撮影：福島直樹

三木里地区でまちづくりデザインを事業とし、建築だけではなく自然管理、イベントの企画・実行ゲストハウス運営、不動産・飲食店など、尾鷲市と連携しまちづくりの活動、支援するデザイン事務所」を考えております。

紹介③

旧三木里小学校を
活用したイベントの
企画・実施および
大学と連携した
防災拠点の地域づくり



逃げ地図等の取り組みから防災拠点となる旧三木里小学校に防災機能を備えると共に日常的に地域コミュニティの活動ができる地域の拠点としたいです。集会所、料理教室、図書館、シェアオフィス等「地域の核となる場」にしていきたいです。

連絡先

活動の様子を発信しているSNS、ブログなど

【メディア等の取材連絡先】

email: kuro.yosuke24@gmail.com

【活動の様子を発信しているSNS】



【instagram】
三木里暮らし



【instagram】
黒川 陽介